

## 恩送り

新入生の皆さんにとっては、入学して2日目です。これから始まる中学校生活に不安を感じている人も多いと思います。先ほど、新入生代表の河田さんは、中学校に入学し頑張りたいことだけでなく、不安なこともお話してくれました。新しい世界に飛び込んだのですから、ワクワクする反面、不安があっても当然です。その不安を少しでも和らげるために、生徒会本部役員を中心とした2、3年生がこの対面式及び新入生歓迎の集いを企画・運営してくれました。内容は、生徒会専門委員会の活動紹介などに加え、今年度、新たな取り組みとして「質問コーナー」を設けたのはすごいことです。3月のうちに各小学校までいって、中学校生活の不安などのアンケート調査を実施しているのです。本当の意味で、新入生の不安に寄り添おうとした思いが溢れています。明日は、部長会が中心となって部活動説明会を開催すると聞いています。同じく明日は、2年生による校舎案内もあるのですよね。美化委員会による「清掃教育週間」も今週いっぱい行われます。清掃や反省会の仕方を、上級生がお手本を示すことで身に付けることができるわけです。このようなことを通して、新入生は不安で仕方なかった中学校生活に見通しをもつことができます。有り難いことですよね。

2、3年生にも新入生だった時期がありました。たった1年前、2年前のことです。新入生だった頃の不安を支え、中学校生活の見通しをもたせてくれたのは、先輩達でしたよね。今、2、3年生はその「恩返し」ではなく「恩送り」をしているように感じます。「恩返し」は恩を受けた人に、その恩を直接お返しすることです。でも、直接お返しするのは難しいこともあります。そんなときは「恩送り」という考え方がいいです。「恩送り」とは「受けた恩を直接返すのではなく、他者や未来に向けて恩を送る行動」を指すのだそうです。2、3年生は先輩から受けた恩を後輩に返そうとしました。こうやって、富士見中の伝統は引き継がれているのだと実感しました。

改めて、新入生の皆さん、不安なこと、わからないことがあったら、先輩に聞いてもいいです。先生方もついています。皆さんの「笑顔」のために、できることは何でもします。安心して学校生活を送ってください。